

令和3年度第1回消防委員会会議録

期日：令和3年5月21日（金）

10時20分から11時00分まで

場所：印西市役所204会議室

（庁舎別館）

委嘱式 委嘱状交付

委員長選出

1. 開 会
2. 議 事
 - (1) 令和3年度印西市消防団行事計画について
 - (2) 印西市消防団の現状及び処遇改善について
 - ①消防団の現状について
 - ②消防団処遇改善について
 - (3) その他
4. 閉 会

出席委員（10名）

消防委員会委員長	川上 賢二
消防委員会副委員長	奥山 喜久恵
消防委員会委員	五十嵐 一男
消防委員会委員	樋関 健一
消防委員会委員	香取 重男
消防委員会委員	高橋 尚子
消防委員会委員	田代 賢司
消防委員会委員	新妻 洋
消防委員会委員	富井 庄一
消防委員会委員	石川 太巳

欠席委員（3名）

消防委員会委員	須藤 達也
消防委員会委員	宮本 浩
消防委員会委員	佐藤 正巳

出席職員（5名）

防 災 課	課 長	平川	幸弘
防 災 課	係 長	村越	道弘
	副 主 幹	渡邊	竜也
	主任主事	松倉	和輝
	主 事	小暮	淳斗

傍聴者（3名）

議 長 議事（1）「令和3年度印西市消防団行事計画について」事務局の説明を求める。

事務局 「令和3年度印西市消防団行事計画について」説明を行う。
今年度は4月12日に規模を縮小し、屋外（松山下公園陸上競技場）で辞令交付式を行いました。新型コロナウイルスの影響により水防演習、操法大会（市大会・支部大会・県大会・全国大会）は中止となりました。令和4年消防出初式が通常開催の場合は消防委員の皆様を来賓として招待いたします。

委 員 質問なし。

議 長 議事（2）「印西市消防団の現状及び処遇改善について」①消防団の現状について、事務局の説明を求める。

事務局 （2）「印西市消防団の現状及び処遇改善について」①消防団の現状について説明を行う。印西市の消防団員条例定数772名のところ現員数608名、充足率79%となっています。過去10年で109名の減少です。状況として若年層の入団者数は減少し、平均年齢は上昇しています。現在、第2方面隊第5分団第3部（船尾）、第2方面隊第7分団第11部（小倉）は団員不足により休部しています。加えて第2方面隊第7分団第10部（和泉）も団員確保が困難な状況です。第10部と第11部は過去に統合の話も出ましたが合意には至りませんでした。第7分団は少子高齢化が著しい地区で、将来消防団の存続が厳しい地区でもあります。消防団を存続していくためにも機能別団

員の活用や新入団員確保に努めたいと思います。また、今後の協議結果によっては五つの部の統廃合も検討し、町内会を含め協議していきたいと考えています。

委員 質問なし。

議長 議事（２）「印西市消防団の現状及び処遇改善について」②消防団処遇改善について、事務局の説明を求める。

事務局 「印西市消防団の現状及び処遇改善について」②消防団処遇改善について」説明を行う。

令和３年３月の書面会議の承認を得て、今年度の印西市消防団の処遇改善について準備してきたところですが、４月１３日に消防庁長官から「消防団員の報酬等の基準の策定等について」の通知がございました。

主な内容として、

災害（火災、風水害等）に関する出動報酬は、１日＝７時間４５分を基準とし、７，０００円～８，０００円程度とする。

また、年額報酬は「団員」の階級の者については、年額３６，５００円を標準的な額とする。

これらを踏まえ印西市も国が示す基準額に近づけられるよう協議を進め、令和４年度から改善できるよう努めたいと思います。

委員 質問なし。

議長 議事（３）「その他」について委員に意見を求める。

委員 女性消防団員が活躍する活動として提案がある。

消防署が行っている救命講習を女性消防団員お願いしてはどうだろうか。

消防職員だった当時、救命講習で女性消防団員の協力を得た。その際接遇や、人あたりなどを見たときに適任であると感じた。普段、指導に当たる消防職員は２４時間勤務の後に、勤務明けで対応している。消防職員の過剰勤務の解消にもなると思う。また、救命講習に参加して補佐してもらおうといった取り組みでもよいと思うが。

事務局 参考にさせていただきます。

委員 過去に被災経験のある地区（区市町村）へ視察に行き当時の活動を聴講してみてもどうか。印西市は利根川と隣接している。災害が起こった場合他県から応援を受けるはず。その際の応援隊の受け入れは消防団にとっても事務局にとっても苦慮すると思われる。過去に応援を受けた市町村の経験を参考に出来る機会を設けてはどうか。

事務局 参考にさせていただきます。

議長 委員の意見は大変参考になった。女性消防団員が活躍する場は必要である。女性が活躍することで女性消防団員に対する認知度向上にもつながるはず。また、近年の自然現象では予想のつかない自然災害が起こるかもしれない。これらについては消防団も事務局も備えが必要である。

団員の確保については、今後も消防委員として消防団の活動や、取り組みについて、良いアイデアや意見があれば、事務局に報告していただきたい。

事務局 ありがとうございます。

委員 処遇改善についてだが、郡市の平均を下回っている。ぜひ報酬の引上げに向けて取り組んでいただきたい。

事務局 今回、国から明確な報酬額が示されました。この金額に近づけられるよう事務局としては財政部局と協議していきたいと考えます。こちらについては、秋期に委員会を開催しご報告できたらと考えています。

委員 ハザードマップについて伺いたい。ホームページには出ているが、市内の各世帯に配布する考えはあるか。

事務局 現在ホームページ上にわが町ガイドを掲載しています。こちらから自身が住んでいる場所を拡大印刷することができます。また、今年度、地域防災計画の見直しを行っています。これに伴い新たなハザードマップが出来上がります。出来上がった際は防災ガイドブック及びハザードマップを各世帯に配布いたします。

議 長 すべての協議が終了したので、進行を事務局へお返すする。

事務局 以上をもって、令和2年度第1回印西市消防委員会を終了とします。

令和3年度第1回印西市消防委員会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和3年6月14日

印西市消防委員会

委員長 川上 賢二

委 員 高橋 尚子